



I 第51週の発生動向 (2024/12/16~2024/12/22)

- インフルエンザについては、東地方+青森市保健所管内、弘前保健所管内及び三戸地方+八戸市保健所管内の定点当たり報告数が新たに**注意報レベル**となりました。また、上十三保健所管内で**注意報**が継続しています。
- 水痘については、東地方+青森市保健所管内及び上十三保健所管内の**注意報**が**解除**となりました。
- 手足口病については、上十三保健所管内で**警戒**が継続しています。
- 伝染性紅斑については、東地方+青森市保健所管内、三戸地方+八戸市保健所管内、上十三保健所管内及びむつ保健所管内で**警戒**が継続しています。
- 新型コロナウイルス感染症については、県全体の定点当たり報告数の増加が継続していますので、基本的な感染対策の徹底をお願いします。

II 第51週五類定点把握対象疾患

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警戒・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

は警戒、は注意報。「空欄」：患者報告無し。

		東青 (東地方+ 青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方+ 八戸市保健所)		西北 (五所川原 保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週 からの 増減
		数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
小児科 内科	インフルエンザ	343	28.58	138	11.50	179	14.92	33	4.71	183	20.33	37	6.17	913	15.74	471
	新型コロナウイルス感染症	74	6.17	60	5.00	100	8.33	58	8.29	40	4.44	45	7.50	377	6.50	14
小児科	RSウイルス感染症	2	0.29	1	0.13	2	0.29					2	0.50	7	0.19	4
	咽頭結膜熱	4	0.57			3	0.43	5	1.00			4	1.00	16	0.43	-3
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4	0.57	21	2.63	3	0.43	10	2.00	9	1.50	1	0.25	48	1.30	-22
	感染性胃腸炎	15	2.14	26	3.25	77	11.00	8	1.60	11	1.83	6	1.50	143	3.86	2
	水痘	4	0.57	2	0.25	2	0.29	1	0.20	1	0.17			10	0.27	-14
	手足口病	12	1.71	8	1.00	8	1.14	1	0.20	14	2.33	10	2.50	53	1.43	-16
	伝染性紅斑	42	6.00	6	0.75	15	2.14	6	1.20	13	2.17	11	2.75	93	2.51	-19
	突発性発しん	1	0.14	2	0.25	2	0.29			2	0.33			7	0.19	-2
	ヘルパンギーナ	1	0.14											1	0.03	1
眼科	流行性耳下腺炎							1	0.20					1	0.03	1
	急性出血性結膜炎															0
基幹	流行性角結膜炎															-4
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)															0
	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎					1	1.00							1	0.17	0
	マイコプラズマ肺炎							4	4.00			20	20.00	24	4.00	4
	無菌性髄膜炎															0

感染症の窓

年末年始に海外への渡航を計画されている方もおられるか
と思います。海外では、日本では通常発生しない感染症や日
本よりも高い頻度で発生している感染症が報告されています。
渡航先での行動によって異なりますが、感染の可能性が最も
高いのは食べ物や水を介した感染症であり、例としてE型肝炎
炎、A型肝炎、赤痢、腸チフス、コレラなどが挙げられます。
また、動物や蚊・マダニなどが媒介する病気で日本で発生し
ていないものが海外では発生していることがあります。

海外への渡航にあたっては、これまで自分が受けた予防接
種について確認し、渡航先で推奨されている予防接種でまだ
受けていないものがあれば、医師に相談しましょう。また、
渡航先での食事は十分に火の通ったものを選ぶようにし、生
水・氷・カットフルーツの入ったものを食べることは避けま
しょう。併せて、蚊やダニに刺されないように、
長袖や長ズボンの着用など服装に注意し、必要が
あれば虫よけ剤を使うなどしましょう。

○詳しい情報はこちらをご覧ください。

☞海外へ渡航される皆様へ！(厚生労働省検疫所HP)



海外での感染症予防

主な感染症	主要な発生地域	感染経路				予防方法	
		経口	経皮	媒介	その他	予防接種	その他
食べ物・水	★ E型肝炎	世界各地	●	●	●	●	十分な加熱と適切な水質を確保する
	★ A型肝炎	世界各地(特に、水質管理が不十分な地域)	●	●	●	●	十分な加熱と適切な水質を確保する
	★ 赤痢	世界各地(特に、水質管理が不十分な地域)	●	●	●	●	十分な加熱と適切な水質を確保する
	★ 腸チフス	世界各地(特に、水質管理が不十分な地域)	●	●	●	●	十分な加熱と適切な水質を確保する
動物・昆虫	★ 日本脳炎	世界各地	○	○	○	○	蚊に刺されないように注意する
蚊	★ マラリア	熱帯・亜熱帯地域(アジア、アフリカ、中南米)	○	○	●	●	蚊に刺されないように注意する
	★ デング熱	熱帯・亜熱帯地域(アジア、オセアニア、中南米、中東)	○	○	●	●	蚊に刺されないように注意する
	★ チクングニア熱	東南アジア、南アジア、アフリカ、中南米	○	○	●	●	蚊に刺されないように注意する
	★ ジカウイルス感染症	アジア、南アジア、南米、アフリカ、中南米	○	○	●	●	蚊に刺されないように注意する
	★ 黄熱	アフリカ、中南米	○	○	●	●	蚊に刺されないように注意する
	★ ウエストナイル熱	北アメリカ、ヨーロッパ、アジア、オセアニア	○	○	●	●	蚊に刺されないように注意する
ノミ	★ ペスト	アジア、アフリカ、中南米	○	○	●	●	蚊に刺されないように注意する
動物	★ 狂犬病	世界各地(特にアジア、アフリカ)	●	●	●	●	動物に近づくのを避ける
	★ 高インフルエンザ	アジア、アフリカ	○	○	●	●	動物に近づくのを避ける
	★ HIV/AIDS	中東	○	○	●	●	動物に近づくのを避ける
	★ エボラウイルス	世界各地	○	○	●	●	動物に近づくのを避ける
人	★ 新型コロナウイルス感染症	世界各地	●	●	●	●	マスクの着用、手洗い、避妊
	★ レプトスピラ症	世界各地	○	○	●	●	動物に近づくのを避ける
虫やダニ	★ 日本脳炎	アジア、アフリカ、中南米	○	○	●	●	蚊に刺されないように注意する

海外で注意しなければならない感染症(厚生労働省検疫所HP)

Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核(二類感染症)：弘前1人、八戸市1人、五所川原1人 (2024年計：119人)
- ・レジオネラ症(四類感染症)：弘前1人 (2024年計：18人)
- ・カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症(五類感染症)：青森市1人 (2024年計：32人)
- ・侵袭性肺炎球菌感染症(五類感染症)：青森市1人、上十三1人 (2024年計：34人)
- ・百日咳(五類感染症)：上十三2人 (2024年計：59人)

Ⅳ 病原体検出情報 ※（ ）内は、検査材料及び検体採取日
日本紅斑熱疑い患者（痂皮、全血及び血清、10/27）…*Rickettsia japonica*：青森市1人

Ⅴ 県内インフルエンザ情報（2024年第48週～）

・第51週の患者報告数は913人で、このうち迅速診断キットによる型別が報告されているのは877人【A型：872人、B型：5人】でした。

保健所管内別報告数（人）								
2024年					2025年			
保健所名	週	48	49	50	51	52	1	2
東地方＋青森市		12	35	107	343			
弘前		27	25	90	138			
三戸地方＋八戸市		40	82	104	179			
五所川原		6	2	10	33			
上十三		17	68	114	183			
むつ		13	20	17	37			
合計		115	232	442	913			

A型（迅速診断キットによる型別）(人)								
2024年					2025年			
保健所名	週	48	49	50	51	52	1	2
東地方＋青森市		12	34	105	329			
弘前		27	25	90	138			
三戸地方＋八戸市		39	80	103	178			
五所川原		6	2	10	32			
上十三		17	65	101	166			
むつ		12	14	15	29			
合計		113	220	424	872			

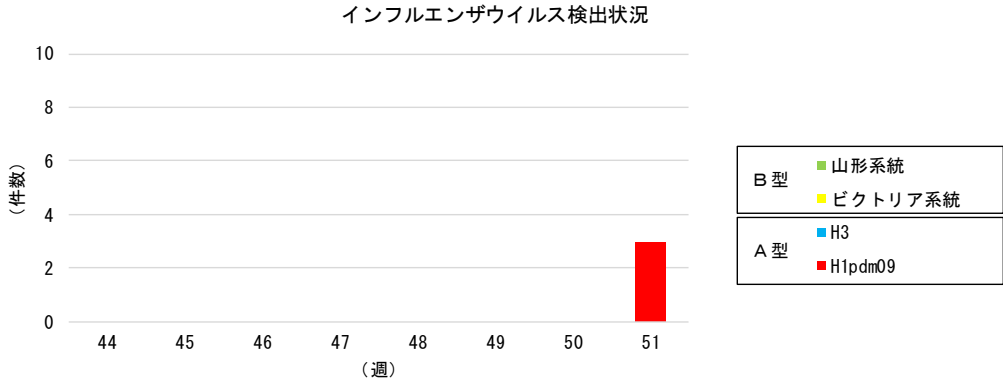
B型（迅速診断キットによる型別）(人)								
2024年					2025年			
保健所名	週	48	49	50	51	52	1	2
東地方＋青森市			1		2			
弘前								
三戸地方＋八戸市					1			
五所川原					1			
上十三					1			
むつ								
合計			1		5			

年齢区分別(人)								
2024年					2025年			
年齢区分	週	48	49	50	51	52	1	2
～5ヶ月			1	3	2			
～11ヶ月			1	3	13			
1歳		5	3	4	24			
2歳		2	2	8	24			
3歳		5	2	12	17			
4歳		6	7	14	27			
5歳		7	11	20	36			
6歳		12	9	23	67			
7歳		7	13	29	46			
8歳		7	20	25	53			
9歳		6	12	30	55			
10～14歳		15	61	119	203			
15～19歳		8	34	22	70			
20～29歳		6	6	10	19			
30～39歳		3	16	29	46			
40～49歳		11	12	21	57			
50～59歳		2	7	25	61			
60～69歳		4	9	12	31			
70～79歳		2	3	14	28			
80歳以上		7	3	19	34			
合計		115	232	442	913			

VI
 県内インフルエンザウイルス検出情報（県が指定した医療機関（指定提出機関）の提出検体の検出数）

インフルエンザウイルス		2024年								直近5週間 合計	2024/2025 シーズン 合計
		44 週	45 週	46 週	47 週	48 週	49 週	50 週	51 週		
提出検体数		0	0	0	0	0	0	0	3	3	3
A 型	H1pdm09								3	3	3
	H3									0	0
B 型	ビクトリア系統									0	0
	山形系統									0	0
合計		0	0	0	0	0	0	0	3	3	3

注）2024/2025シーゾンは2024年第36週（9/2～9/8）～2025年第35週（8/25～8/31）



VII
 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2024 年第 48 週～2024 年第 51 週）

週	東青 （東地方保健所+ 青森市保健所）	中南 （弘前保健所）	三八 （三戸地方保健所+ 八戸市保健所）	西北 （五所川原保健所）	上北 （上十三保健所）	下北 （むつ保健所）
48		カルバペネム耐性 腸内細菌目細菌感 染症1人			百日咳1人	百日咳1人
49	梅毒1人 日本紅斑熱1人		つつが虫病1人 梅毒1人	梅毒1人	百日咳1人 侵襲性肺炎球菌感 染症1人	百日咳1人
50	カルバペネム耐性 腸内細菌目細菌感 染症1人	つつが虫病1人 レジオネラ症1人	侵襲性肺炎球菌感 染症1人		百日咳1人	
51	カルバペネム耐性 腸内細菌目細菌感 染症1人 侵襲性肺炎球菌感 染症1人	レジオネラ症1人			侵襲性肺炎球菌感 染症1人 百日咳2人	

第 49 週に青森市保健所管内で日本紅斑熱 1 人、第 50 週に上十三保健所管内で百日咳 1 人の届出があり
 ましたので追記しました。なお、第 49 週に八戸保健所管内で届出された侵襲性肺炎球菌感染症につい
 ては診断週が第 50 週に変更されたため、修正しました

VIII
 結核（二類感染症）（2024 年第 48 週～2024 年第 51 週）
 (人)

週	東青 （東地方保健所+ 青森市保健所）	中南 （弘前保健所）	三八 （三戸地方保健所+ 八戸市保健所）	西北 （五所川原保健所）	上北 （上十三保健所）	下北 （むつ保健所）
48				1		
49		1		1		
50	1	1	1			
51		1	1	1		

Ⅹ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

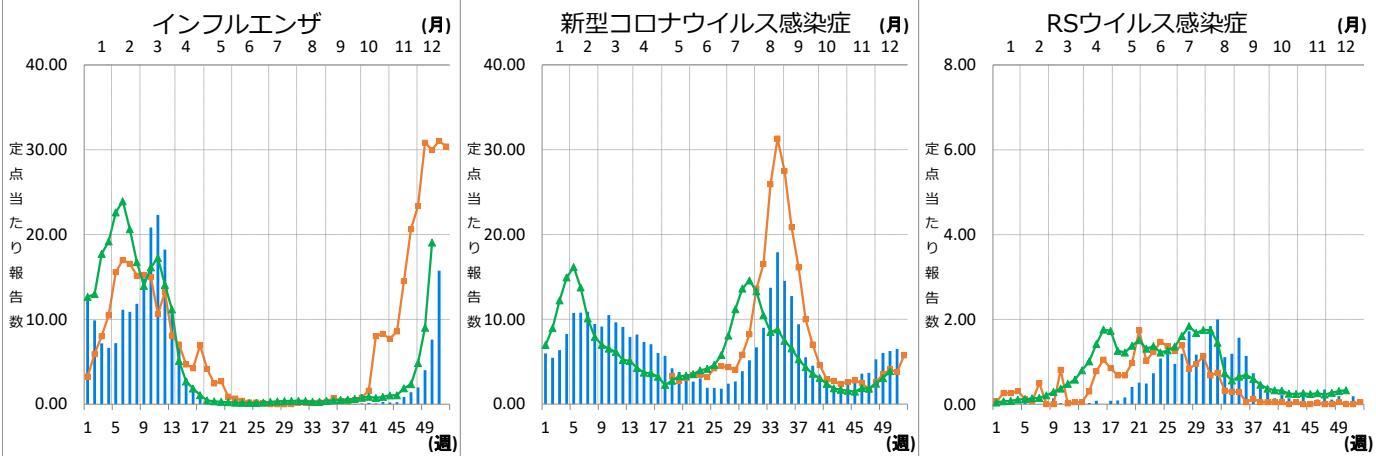
全国（2024年第1週～第50週までの累計）

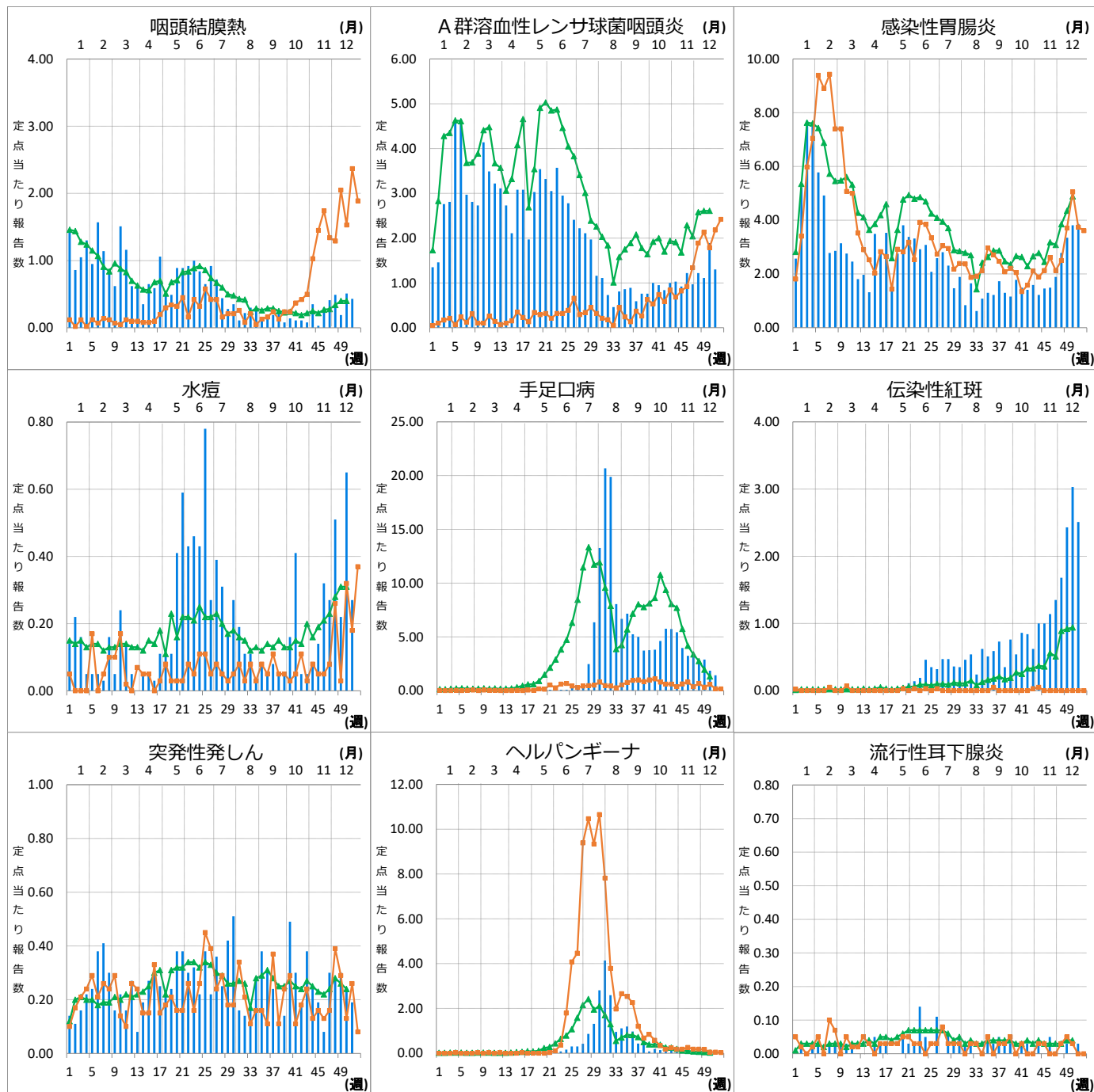
分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокクス症	エムボックス
累積報告数	15331	2	72	3670	42	6	499	134	15	19
分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	オウム病	回帰熱	Q熱	コクシジオイデス症	ジカウイルス感染症	重症熱性血小板減少症候群	ダニ媒介脳炎	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱
累積報告数	4	11	6	4	4	119	2	10	291	226
分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類
疾病名	日本紅斑熱	日本脳炎	ブルセラ症	ポツリヌス症	マラリア	ライム病	類鼻疽	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢
累積報告数	516	9	5	6	45	25	2	2332	53	496
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	急性弛緩性麻痺	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症
累積報告数	217	2197	45	542	27	164	1834	949	38	603
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	麻しん
累積報告数	64	2345	467	14111	184	84	118	3677	6	44
分類	五類									
疾病名	薬剤耐性アシネトバクター感染症									
累積報告数	6									

青森県（2024年第1週～第51週までの累計）

分類	二類	三類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	つつが虫病	日本紅斑熱	レジオネラ症	アメーバ赤痢	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	急性脳炎	クリプトスポリジウム症
累積報告数	119	26	2	14	2	18	2	32	3	1
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	
疾病名	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	破傷風	百日咳	
累積報告数	7	14	2	4	34	5	29	2	59	

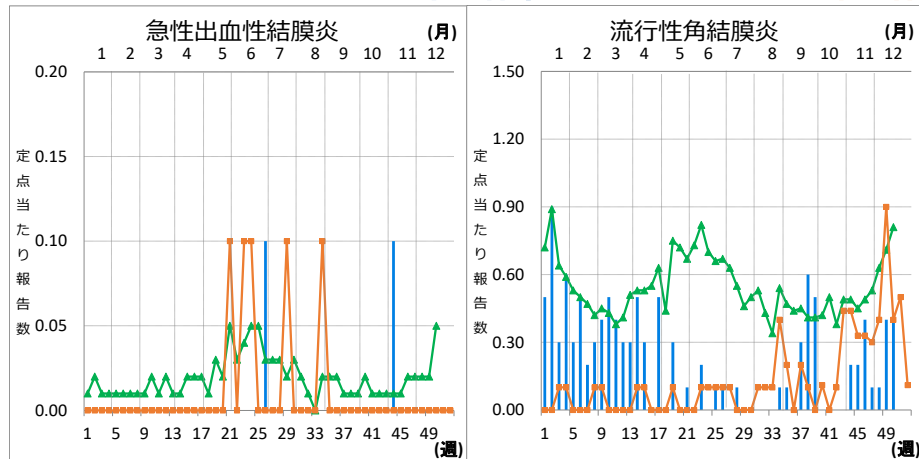
Ⅹ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2024年第51週、ただし全国は前週）
グラフの説明👉■は2024年青森県、■は2023年青森県、▲は2024年全国





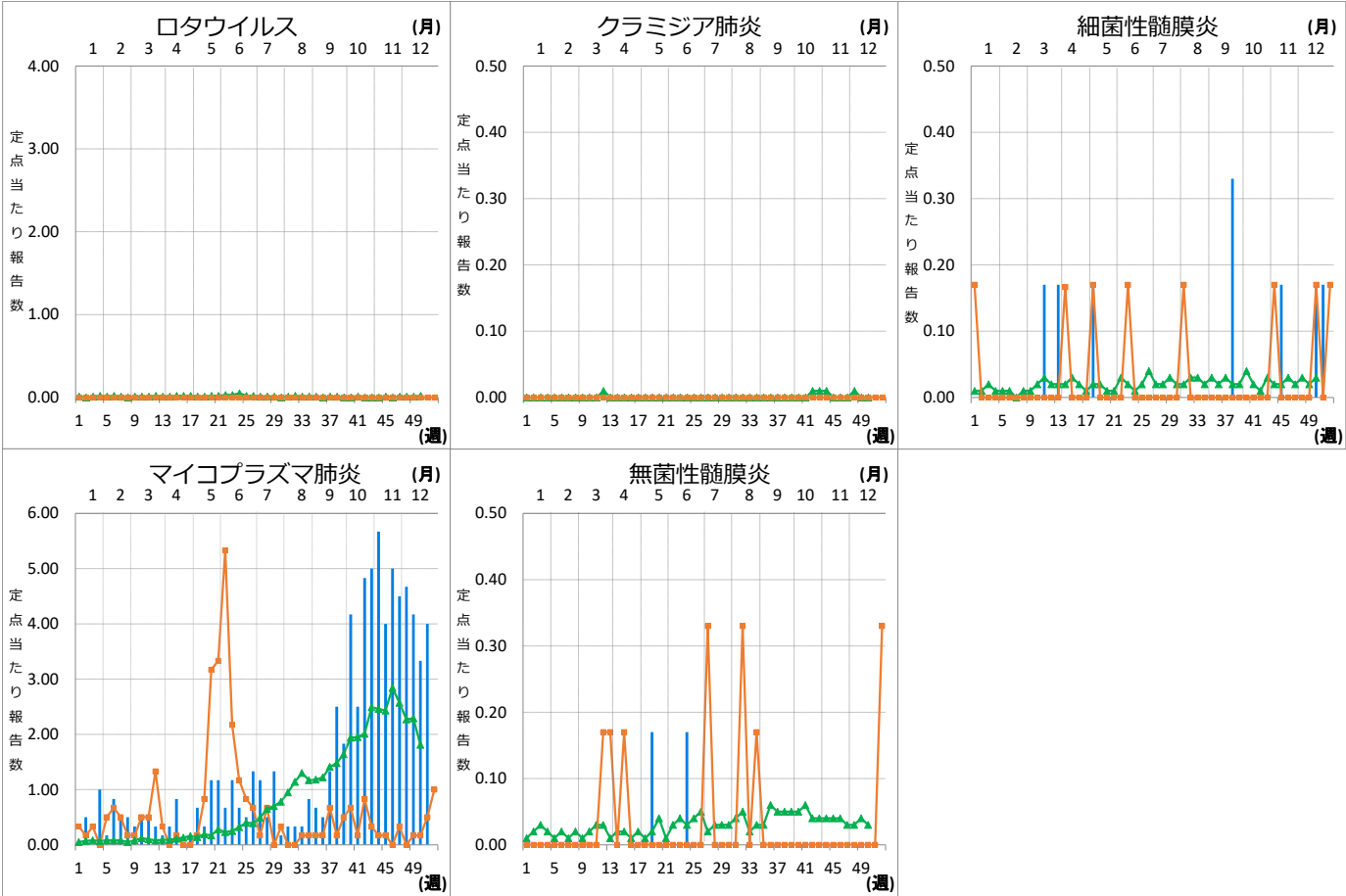
XI 眼科定点把握対象疾患週別推移（2024 年第 51 週、ただし全国は前週）

グラフの説明 ➡ **■**は 2024 年青森県、**—■—**は 2023 年青森県、**▲—▲**は 2024 年全国



XII 基幹定点把握対象疾患週別推移（2024 年第 51 週、ただし全国は前週）

グラフの説明👉 —は 2024 年青森県、■—■は 2023 年青森県、▲—▲は 2024 年全国



XIII 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成 1 8 年 2 月 2 2 日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

2024 年第 51 週

報告週	施設種別	発症者数	管轄保健所
第51週	児童・婦人関係施設等	60	八戸市保健所管内

2024 年報告件数及び発症者数

施設種別		月(週)												12月					計 (施設別)
		1月 1-5週	2月 6-9週	3月 10-13週	4月 14-17週	5月 18-21週	6月 22-26週	7月 27-30週	8月 31-34週	9月 35-39週	10月 40-43週	11月 44-47週	48週	49週	50週	51週	52週		
介護・老人福祉関係施設	件数	4	7	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12		
	発症者数	78	101	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	195		
児童・婦人関係施設等	件数	9	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	1	15		
	発症者数	178	0	17	15	0	0	0	0	10	0	0	0	0	55	60	335		
障がい関係施設	件数	3	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5		
	発症者数	55	0	12	0	0	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	79		
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
計(月別)	件数	16	7	3	1	0	1	0	0	1	0	0	3				32		
	発症者数	311	101	45	15	0	12	0	0	10	0	0	115				609		